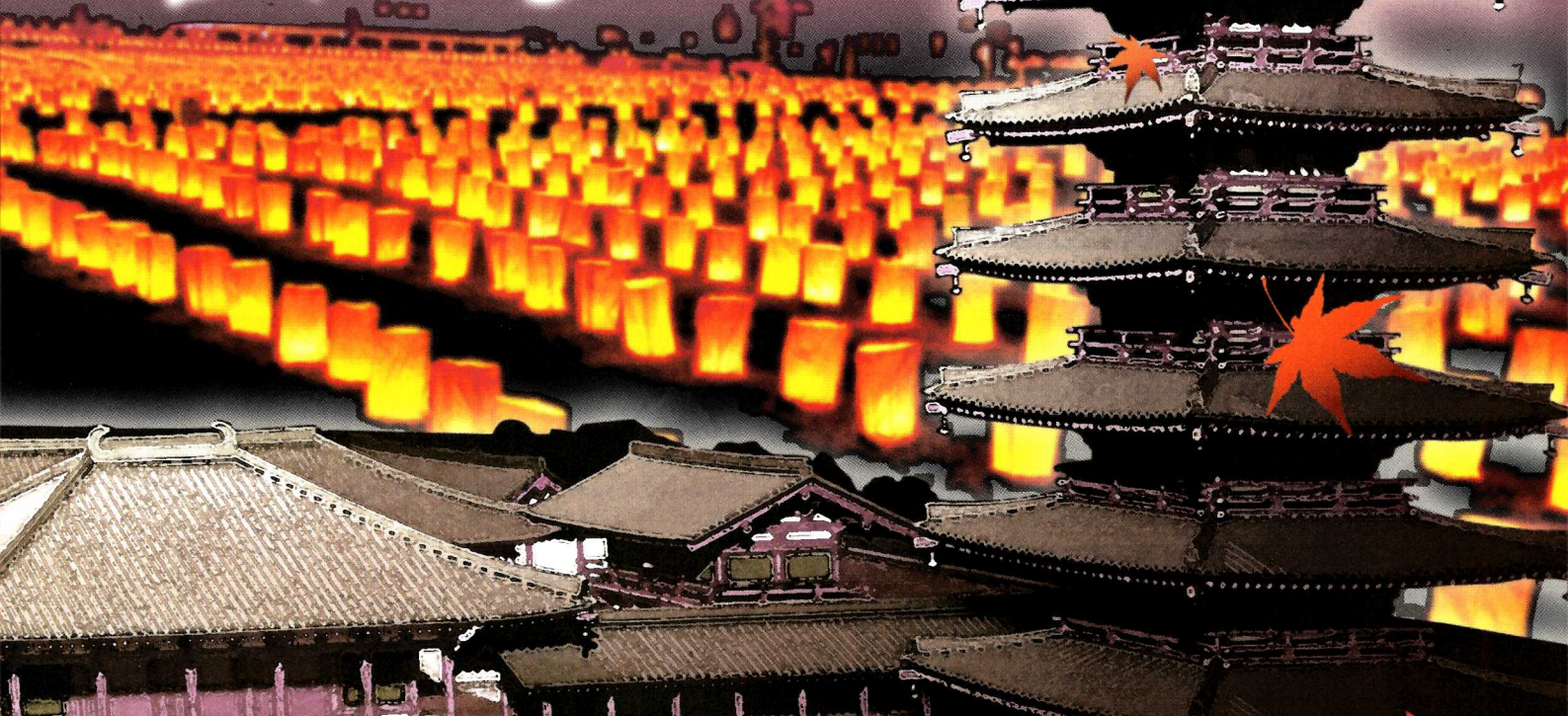


～「飛翔」文化が彩る  
薩摩の地から～

# 第12回 薩摩国分寺 秋の夕べ



平成21年  
**10月16日(金)**  
開場 17:00 開演 19:00

入場無料  
全席自由

〈出演者〉

- ・寄田棒踊保存会 (川内)
- ・馬頃尾太鼓踊保存会 (祁答院)
- ・川内市民合唱団

〔ゲスト〕

- ・宇藤 正樹「津軽三味線」
- ・神田 将「エレクトーン」
- ・齊藤 祐 齊藤 玲子  
「オペラ～天璋院嘆願図～」



宇藤 正樹



神田 将



齊藤祐・齊藤玲子

薩摩国分寺跡史跡公園

駐車場 野間島公園グラウンド (中郷1丁目)

●17:00～18:30の間、会場内にお茶席を設けています。(無料)

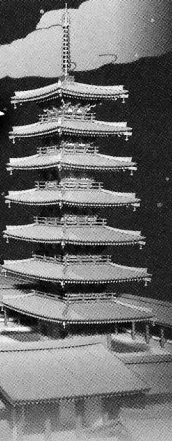
【キャンドルアート】可愛地区コミュニティ協議会・育英地区コミュニティ協議会・まちづくり研究会・宴会・高江一日クラブ  
ワールドカップ・オアシス・素敵発見隊素敵工房・九州電力株式会社川内原子力総合事務所・劇団シン川内・がらっぱ共和国

◆主催 / 薩摩川内市・薩摩川内市教育委員会

◆後援 / (財)薩摩川内市民まちづくり公社・MBC 南日本放送・KKB 鹿児島放送・KTS 鹿児島テレビ  
KYT 鹿児島読売テレビ・NHK 鹿児島放送局・南日本新聞社

◆お問い合わせ / 薩摩川内市教育委員会教育部文化課 TEL:0996-23-5111

# 薩摩国分寺 秋の夕べ



## プログラム

※時間や内容について進行上変更する場合があります。予めご了承ください。

- 19:00 ~ オープニング 宇藤 正樹  
「津軽三味線じょんから節・荷方」 津軽三味線  
市長あいさつ
- 19:15 ~ 寄田棒踊保存会 (川内)  
「寄田棒踊り」
- 19:20 ~ 馬頃尾太鼓踊保存会 (祁答院)  
「馬頃尾太鼓踊り」
- 19:35 ~ ゲスト 神田 将 フルオーケストラ  
「オペラ座の怪人・さくら」 エレクトーン演奏
- 19:50 ~ ゲスト 齊藤 祐・齊藤 玲子  
「天璋院嘆願図」 オペラ
- 20:00 ~ 川内市民合唱団  
「童謡・唱歌・市民歌」 合唱

## 出演者プロフィール

### 神田 将「エレクトーン演奏」フルオーケストラ



たった1台のエレクトーンでフルオーケストラを超えるサウンドを奏で、電子音楽の常識を覆したその高い芸術性は、世界的なオペラ演出家ミヒヤエル・ハンベ氏に絶賛されるなど、他のエレクトーンプレイヤーの追随を許さない独自の地位を築き、クラシック音楽とテクノロジーを融合した新しい試みとして注目を浴びる。近年は、紀尾井ホール、東京文化会館、日本大学カザルスホール、東京オペラシティコンサートホールをはじめ各地のクラシックコンサートにも多数出演。2001年10月には、IMC(国際音楽評議会)総会の初の日本開催にあたり東京芸術劇場で開催された記念演奏会に出演し、世界各国の音楽関係者から高い評価を受けた。また、二胡奏者・姜建華、韓国伝統舞踊家・リーチュヒ、津軽三味線、サクソフォンなどの共演で、ジャンルや国境を越え音楽のフロンティアを拡大している。

### 齊藤 祐「ハイバリトン」天璋院嘆願図



東京芸術大学声楽科卒。オーストリア国立グラーツ総合芸術大学リート・オラトリオ科首席卒。オーストラリア国認定「コンツェルトゼンガー」。エッセン市立オペラハウス専属歌手。10年間のヨーロッパに滞在ののち'93年帰国鹿児島大学教育学部へ赴任。2000年鹿児島県育英財団奨学生としてベルリン芸術大学研修。内外で50回以上の声楽リサイタルを開催し、数多くのオペラ・オラトリオ演奏会に出演する。ロータリー財団、オーストリアワーグナー協会奨学生。日本文化振興会・社会文化功労賞受賞。現在、鹿児島大学教育学部、及び同大学研究科教授。  
※コンツェルトゼンガー＝コンサート歌手

### 齊藤 玲子「メゾソプラノ」天璋院嘆願図



鹿児島県出身。国立音楽大学卒。オーストリア国立グラーツ総合芸術大学リート・オラトリオ科首席卒。オーストリア政府給費留学生、ドイツギルゼンキルヘン市立歌劇場専属歌手として10年間ヨーロッパに滞在。この間多数のコンサート、オペラに出演し好評を博す。'93年帰国、拠点を故郷鹿児島に移し演奏活動と教育活動を展開。演奏では、ヨーロッパで研鑽を積んだオペラや歌曲演奏のほか、中島はる作曲「箏と歌う一鹿児島民謡」を初演するなど、邦人作品に意欲的に取り組んでいる。現在、鹿児島大学教育学部音楽科非常勤講師、県立松陽高等学校音楽科非常勤講師。薩摩川内まごころ文学館講師。二期会会員。

### ミニオペラ「天璋院 嘆願図」

NHK大河ドラマで全国の視聴者を釘付けした「天璋院篤姫」。劇中最終章近く維新動乱の最中江戸市中焼失の危機を救った「江戸城無血開城」。東征軍に宛て、西郷隆盛などとの秘話を想像させる「嘆願書」を中心に、篤姫の心情を歌った和歌や、勝海舟と天璋院や島津斉彬木公との会話など「史実に実在する」言葉をそのまま使った希少なミニオペラ。オーケストラサウンド(エレクトーンによる)を背景に、齊藤祐・玲子お二人が郷土への想いを込めて歌う「篤姫」の心情、NHK大河ドラマに思い巡らしお楽しみください。

## 出演者プロフィール

### 宇藤 正樹「津軽三味線演奏」



1981年 鹿児島出身。幼少より三味線の音を耳にし、12歳から三味線を始める。父に師事。各方面のイベントやコンサート、ライブや講師などで活動する。色々なジャンルの音楽とのセッションにより、邦楽の枠内にとどまらない、津軽三味線の可能性と創造性を追求している。

- 平成5年 三味線をはじめ。
- 平成14年 音楽講師として市より学校へ派遣される。
- 平成14年 KYT テレビ「津軽三味線にかける20歳」出演。
- 平成14年 日本テレビ系「愛は地球を救う・24時間TV」生出演。
- 平成15年 第6回津軽三味線コンクール全国大会「努力賞」受賞6位(東京・日比谷)
- 平成15年 法人会全国青年の集い鹿児島大会式典オープニング出演(城山観光ホテル)
- 平成16年 第7回津軽三味線コンクール全国大会「優秀賞」受賞(東京・日比谷)
- 平成16年 サントゥール奏者の第一人者宮下節雄氏率いるインド古典楽器サントゥールバカワジ、タンプーラと共演。

### 寄田棒踊保存会「寄田棒踊り」

(川内)

寄田町の棒踊りの起りには、鎌倉時代から戦国時代にさかのぼると伝えられ、その由来は百姓・町民が自衛のため、木製のなぎなたや刀をもって木刀術を習得したことにあるとされています。また、一説には田打ち行事のひとつで、地面を叩いたりどんと突くのは田開きで虫追いだとする農耕儀礼説もあります。

戦後しばらく途絶えていましたが、昭和38年に新田神社お田植祭に伴う芸能として、鹿児島県無形民俗文化財に指定され、昭和46年に青壮年によって復活されました。また、昭和59年からは、小中学生も加わり、活動するようになりました。毎年、新田神社お田植祭にあわせて5月中旬から練習を始めます。長老が師匠となり特設校生を含めた小学生、中学生、高校生、大人が練習に参加して、世代間交流や青少年育成の場となっています。奉納の当日は、校区の各公民館や神社で踊りを披露した後、新田神社のお田植祭に奉納しています。また、老人ホームを訪問して踊りを披露するボランティア活動も続けています。このように、子供からお年寄りまで地域をあげての「棒踊り」となっており、それはわが町寄田町の活性化・まとまりを生み出しています。

### 馬頃尾太鼓踊保存会「馬頃尾太鼓踊り」

(祁答院)

来歴は不明であるが、毎年10月12日大村地区南方神社秋の大例祭に当自治会(現58戸)の青壮年部を中心にヒラ太鼓(テコ)、カラ太鼓(テコ)、鉦による踊り子で太鼓踊りを構成し、五穀豊穡を祈願奉納している。

自治会に青壮年部員が少なくなり太鼓踊の継承が難しくなりつつあるが、自治会内の各種組織の総力をあげての行事であるので、自治会の団結・結束が図られている。

### 川内市民合唱団「童謡・唱歌・市民歌」

川内市民合唱団は、結成40年♪「歌って踊れる合唱団」をキャッチフレーズに、歌う事の大好きなメンバーが集り、活動しています。

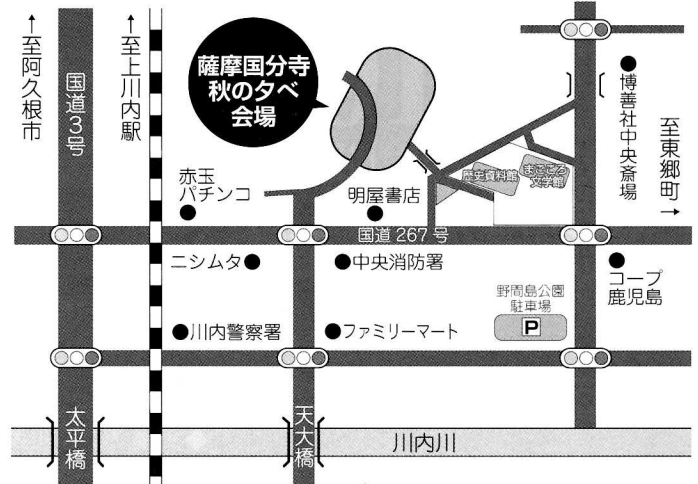
鹿児島県合唱連盟に所属し、県合唱祭や九州合唱コンクール(今年は沖縄でした)等に出演、来年1月23日(土)には、川内文化ホールにて、定期演奏会を開催します。

本日は、吉俣良作曲の薩摩川内市民歌「輝け未来へ」を演奏させていただきます。「歌は心と心をつなぐハーモニー」～皆様の心に幸せが届きますように♪

### 総司会：高島康子

◆舞台制作/株式会社フタバ本店 ◆舞台演出/有限会社舞台総合研究所

## 案内図



※当日は川内歴史資料館を、午後5時から午後9時まで夜間無料開放いたします。